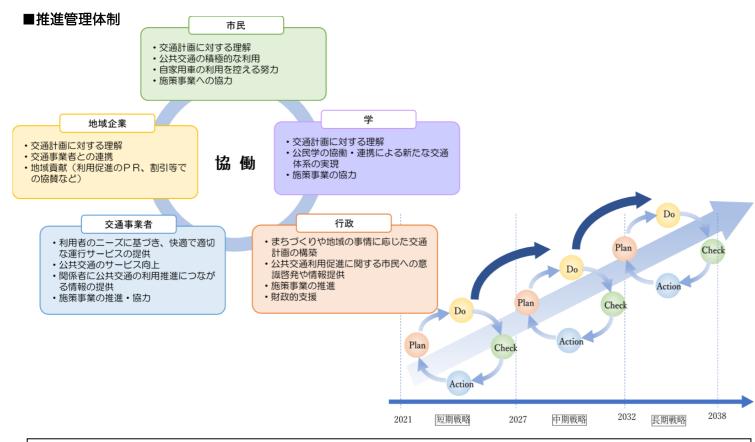
### 評価指標体系

#### ■評価指標の体系

基本方針	評価指標案	基準値	目標値 (2037年)
1. 快適な移動をささえる	<ul><li>拠点間の所要時間(路線バスの所要時間)</li><li>①柏駅⇔柏の葉キャンパス駅</li><li>②柏駅⇔沼支所周辺:</li></ul>	①25~28 分 ②22~27 分	短縮、定時制確保
	<ul><li>・柏市内のバス運行本数</li><li>・バス利用者数</li></ul>	・3,590 本/日 ・約 1,800 万人/年	・3,500 本/日 ・約 1,890 万人/年
	• 公共交通網に対する満足度	52.9%	58.0%
2. 都市の拠点をささえる	<ul><li>駅の利用者数(1日平均乗車客数)</li><li>①柏駅</li><li>②柏の葉キャンパス駅</li></ul>	①199,260 人 ②17,163 人	①210,000 人 ②:23,000 人
	• 柏駅周辺の魅力度	54.3%	60.0%
	・北部地域の魅力度	47.1%	52.0%
3. 地域の生活をささえる	・公共交通空白不便地域の圏域	24.3%	公共交通空白不便地域の 解消に努めます。
	・自動運転バスの導入状況	LEVEL 2	LEVEL 4
4. 市民の意識がささえる	・公共交通の交通分担率	28.2%	30.0%
	• 交通事故発生件数	1,158件	1,000件



第二次柏市総合交通計画 《概要版》

- ・発行年月: 令和3 年 (2021 年) 3月 ・発 行: 柏市 土木部 交通政策課
- E-mail kotsuseisaku@city.kashiwa.chiba.jp • TEL 04-7167-1219 FAX 04-7167-2586

## 第二次柏市総合交通計画 ~概要版~

# 

### 計画体系

## 将来ビジョン

#### ■将来像を踏まえた交通ネットワーク

#### ●計画の位置づけ

柏市における交通政策に関する方向性 を示すとともに、様々な交通課題に対応 するための施策体系をとりまとめた「交 通のマスタープラン」となるものです。

#### ●計画期間

令和 19(2037)年度までの計画となり ます。

•短期施策: 令和 8(2026) 年度まで • 中期施策: 令和 13 (2031) 年度まで

### ●計画区域

対象区域は、柏市全域とします。



## 基本理念と方針

#### 【基本理念】

くらし・まち・ひとの活動をささえ、未来へつづく交通を実現

#### 【基本根理念を踏まえた基本方針】

方針 1 快適な移動をささえる	1-1 定時性・速達性を確保、災害に強い道路ネットワークの形成 1-2 都市や地域間の移動を円滑にする公共交通ネットワークの形成
方針2 都市の拠点をささえる	2-1 にぎわいのある都市拠点を演出する交通環境の実現 2-2 拠点移動の連続性を強化する交通結節点機能の形成 2-3 誰もが移動しやすいバリアフリー環境の充実
方針3 地域の生活をささえる	3-1 地域の需要や個別のニーズに適応した交通サービスの提供 3-2 地域の移動の連続性を強化する交通結節点機能の形成 3-3 新技術の開発による持続可能な交通体系の実現
方針 4 市民の意識をささえる	4-1 環境負荷の軽減に向けた交通の実現 4-2 安全で安心して移動できる交通環境の提供 4-3 公共交通の利用促進に向けた交通情報の発信

#### 快適な移動をささえる

定時性•速達性

の確保、災害に

強いネットワー

都市や地域間の

移動を円滑にす

る公共交通ネッ

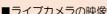
トワーク

クの形成

#### (1) 一般国道6号16号の渋滞緩和による交通の円滑化

- ①千葉北西連絡道路の整備
- ②都市軸道路の整備
- ③ライブカメラの増設
- (2) 都市計画道路および市内幹線道路の整備
- ・優先路線の整備の推進
- (3) 交差点改良などによる交通の円滑化
- ①右折(左折)レーンの増設や延伸
- ②立体交差
- (4) 自転車通行環境の整備
- ①ネットワーク路線の整備
- ②駐輪場の再編
- ③自転車活用推進計画の策定









### (1) 広域的な輸送力の強化(公共交通)

広域輸送手段の拠点化 (新幹線、リニア乗車駅、空港等)

(2) 地域状況に応じたバス路線の再構築





#### 3 地域の生活をささえる

### 地域の需要や個 別のニーズに適 応した交通サー ビスの提供

(1)公共交通空白不便地域における新たな生活交通の確保

・市からの支援を受けながら、地元組織と協働で運行する 取組みの構築

#### (2) 移動支援

・「かしわ乗合ジャンボタクシー」や「カシワニクル」に ついて利用者のニーズを踏まえたルートやエリアの再 編など



地域の移動の連 続性を強化する 交通結節点機能

新技術の開発に

よる持続可能な

交通体系の実現

#### (1) 地域間移動の円滑化

- ①地域施設と連携した待合環境
- ②サイクルアンドバスライドの促進

#### の形成

#### (1) 新技術の活用

- ①自動運転の実証事件と導入
- ②Mass の導入
- ③超小型モビリティ





■サイクルアンドバスライド



#### 2 都市の拠点をささえる

にぎわいのある

都市拠点を演出

する交通環境の

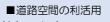
実現

#### (1) 中心市街地の更新に向けた交通環境整備(柏駅)

- ①柏駅の駅前交通広場(西口)
- ②ショットガン方式のタクシープール
- ③道路利活用の推進

#### (2) 新市街地の展開に対応した交通環境の実現 (柏の葉キャンパス駅)

- ①都市の発展に合わせた交通環境の構築
- ②柏の葉エリアと柏中心市街地を結ぶ 公共交通の充実
- ③新たな交通展開に向けた実証運行



- (左) ハウディーモール
- (右) 東ロダブルデッキ



■柏駅の駅前交通広場(西口)



■独自のピクトグラム (柏の葉エリア)

#### ■高柳駅東口 駅前広場

(2)拠点における交通モード間の円滑化

を推進 ①駅前広場の待合環境整備

(ベンチ、シェルター)

①北柏駅 ②高柳駅 ③豊四季駅

(1) 駅前広場の整備

②案内表示の整備と乗り継ぎ情報の提供

### 誰もが移動しや すいバリアフリ ー環境の実現

拠点の移動の連

続性を強化する

交通結節点機能

の形成

### (1) バリアフリー環境の整備

- ①車両のバリアフリー
- ②駅ホームのバリアフリー化
- ③駅周辺のバリアフリー
- ④バス停のバリアフリー化



■ホームドア整備



#### 4 市民の意識をささえる

### 環境負荷の低減 に向けた交通の 形成

安全で安心して

移動できる交通

促進に向けた交

通情報の発信

環境の提供

#### (1) 自転車の利用促進

- ①電動アシスト車の利用促進
- ②レンタサイクルの利用促進

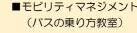
#### (2) 低公害車の普及

(1) 交通安全の推進

- ・化石燃料を主とする従来の自動車から
  - 先進的な低公害車への転換の促進

■サイクルステーション(北柏ふるさと公園)

### ■交通安全教室の様子







#### ・交通安全対策の一環として幼児 保護者、小学生·小学生児童保護

者、中学生、高齢者を対象として 「交通安全教室」を開催

#### (1)公共交通の利用促進 公共交通の利用

- ①モビリティマネジメント
- ②交通に関する情報の提供
- ③商業施設と連携したサービスの導入